



みずがめ座η流星群を見よう

天空が広がるうぶやまの高原には、爽やかな薫風が吹いています。陽が長くなり、はやくも夏日や真夏の便りが伝えられています。梅雨前で季節は初夏ですが、星空は南にまだ春の星座があります。

指針コラム (天体情報・見どころ)

5月の星空情報の第1弾は5月6日(水)に極大を迎えるみずがめ座η(エータ)流星群という天文現象です。

ハレー彗星を母天体とする流星群で、薄明開始直前に高速で長経路の印象的な流星が見られます。ただし、日本では放射点が高くなる前に薄明となるため、出現は時間は3時~4時頃で、今年は、満月過ぎの明るい月明かりが邪魔をする。見られるのは1時間あたり3個程度となる。なお、極大日から2日程度ずれても出現数はあまり変わらないでしょう。

観察対象

